



歯科用シリンジ

シリンジアダプターA

取扱説明書

MADE IN JAPAN

1 はじめに

1-1 使用者・使用目的

- 使用者
歯科医師、歯科衛生士
- 使用目的
VIVAace 2の3way LEDシリンジセットA本体に接続して、口腔内の
切削粉を洗浄し、乾燥させる為に用いる。
- 意図する患者集団
2歳以上を対象とする。

1-2 関連取扱説明書

取扱説明書タイトル	取扱説明書No
ビバエース 2 ベーシックセット 取扱説明書	OM-DE1191JA

1-3 安全上の注意

- ご使用の前に必ずこの安全上の注意をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- 危険事項の説明は、製品を安全にお使いいただき、使用者や他の方への危害や損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度ごとに分類しています。いずれも安全に関する内容です。必ずお守りください。

注意の区分	危害や損害の大きさと切迫の程度
⚠ 警告	「重度の人身障害または物的損害が発生する可能性がある注意事項」を説明しています。
⚠ 注意	「軽度の人身障害または物的損害が発生する可能性がある注意事項」を説明しています。
お知らせ	「故障や性能低下を起さないためにお守りいただきたいこと、仕様や性能に関して知っておいていただきたいこと」を説明しています。

▲ 警 告

使用前

- 本製品に強い衝撃や落下、振動を与えないでください。破損の恐れがあります。

使用后

- ディスポシリンジズルは単回使用製品です。感染の恐れがあるため、再使用しないでください。

▲ 注 意

使用前

- 本取扱説明書および使用するコントロールユニット本体の取扱説明書を読み、各部の機能をよく理解してから使用を開始してください。本取扱説明書は使用する方がいつでも見ることのできる場所に保管してください。
- 患者に本製品を適用するかの判断は使用者側にあります。
- 医療機器の操作、保守の管理責任は、使用者側にあります。
- 安全、健康のため保護眼鏡、マスク、グローブ等を着用してください。
- 長期間使用していない機器を使用するときには、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動することを確認してください。
- 購入後、修理完了後は使用する前に本取扱説明書の洗浄、消毒、滅菌を行ってください。⇒「4. 治療後のメンテナンス」

使用中

- 使用目的以外の用途で使用しないでください。
- 少しでも異常を感じたら使用を中止して、販売店まで連絡してください。

耐用期間

- IEC 60601-1 (JIS T 0601-1) に基づく予測耐用期間は1年です。取扱説明書に従って適切に使用および保守・点検を実施した場合、正常に機能する期間(耐用期間)は7年です。

1-4 シンボルマーク



135°Cの温度でオート
クレーブ可能



製造日



取扱説明書参照



医療機器固有識別子
(UDI)のためのGS1
データマトリックス



注意



温度制限



カタログ番号 (製品番
号)



湿度制限



シリアル番号



気圧制限



ロット番号

1-5 製品廃棄

廃棄時の作業者の健康上のリスク、廃棄物による環境汚染のリスクを防ぐため、医療機器の感染性廃棄物は医師、または歯科医師が非感染状態であることを確認し、特別管理産業廃棄物の許可業者に運搬または処分を委託してください。不明な点は購入した販売店まで連絡してください。

1-6 保証

本体には登録カード、保証書が添付されています。使用する前に登録カードを記入の上、返送してください。また保証書は、必ず「販売店印及び購入日」を確認の上、購入した販売店から受け取り、内容をよく読み、大切に保存してください。保守部品の弊社の保有期限は、製品の製造を中止してから7年です。この期間を修理可能期間とします。修理が必要な場合は販売店まで連絡してください。

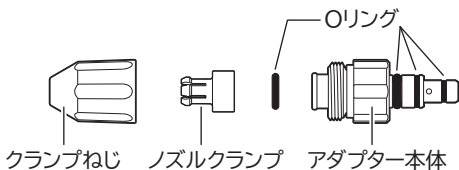
2 製品情報

2-1 適合製品

本製品は以下の製品に適合しています。それ以外の製品は適合していません。

製品名
ディスポシリンジノズルA

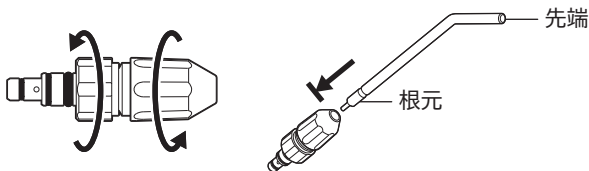
2-2 各部の名称



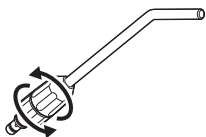
3 使用前の準備

3-1 シリンジアダプターの準備

- ① 変形等、異常がないことを確認します。
- ② クランプねじを緩めて、ディスポシリンジノズルの根元から奥に当たるまで確実に挿し込みます。



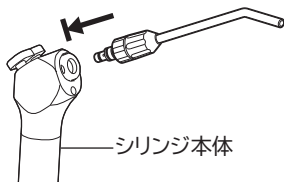
- 3 クランプねじを締め付けて、ディスポシリンジノズルを固定します。



▲ 注 意

- クランプねじを確実に締めたことを確認してから使用してください。締め付けが不十分な場合、ディスポシリンジノズルが飛び出す、または脱落によって患者がケガをする恐れがあります。
- ディスポシリンジノズルを奥まで確実に挿し込んでください。挿し込みが不十分な場合、水とエアが正常に出ない恐れがあります。
- ディスポシリンジノズルを先端側から挿し込まないでください。エアと水が正常に出ない恐れがあります。
- 指定のディスポシリンジノズル以外は使用しないでください。他社製のシリンジ用のノズルを使用すると以下の不具合が発生する、または患者に危害を与える恐れがあります。
 - －ノズルの脱落
 - －エアと水が正常に出ない
 - －エア流量不足による間欠動作
- クランプねじを完全に取り外した際、ノズルクランプおよびOリングが脱落する恐れがあります。部品の紛失に注意してください。ノズルクランプとOリングが脱落した場合は、アダプター本体を上向きにした状態で、各部品を元の位置にセットしてクランプねじを締めてください。
- ディスポシリンジノズルが入らないまたはクランプねじが奥まで締め付けられない場合はノズルクランプが正しくセットされていない可能性があります。クランプねじを取り外して、ノズルクランプの位置を正しくセットしてください。

- ④ シリンジアダプターをシリンジ本体の奥まで確実に挿し込みます。



- ⑤ シリンジノズルを押し引きして確実に接続されていることを確認します。

▲ 注 意

- シリンジアダプターをシリンジ本体に接続する際にすぐ抜けてしまう等の症状が現れたら、使用を中止してアダプター本体外側のOリングを交換してください。そのまま使用すると、シリンジアダプターが飛び出し、患者がケガをする恐れがあります。
⇒「5-1 Oリング・ノズルクランプの交換」
- シリンジアダプターを着脱する際に、固いと感じた場合は、アダプター本体外側のOリングすべてにタービン用オイルを塗布してください。⇒「5-1 Oリング・ノズルクランプの交換」

3-2 使用前点検

患者の口腔外でシリンジのエアボタン、水ボタンを両方押し約5秒間作動させ、水およびエアが正常に出ることを確認します。

4 治療後のメンテナンス

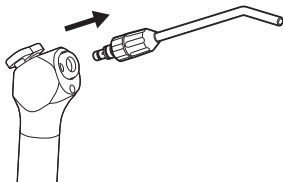
患者の治療終了後および医院にて、以下のメンテナンスを行ってください。

▲ 注 意

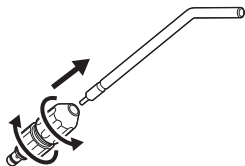
- 酸化電位水（強酸性水、超酸性水）、強酸、強アルカリ性の薬剤、塩素含有の溶液、ベンジン、シンナー等の溶剤で洗浄、浸漬、拭き取りをしないでください。
- 清掃、消毒で使用する消毒液は添加物（第4級アンモニウム塩）が含まれない消毒用エタノールまたは消毒用イソプロパノールを使用してください。それ以外の消毒液を使用した場合、変色やひび割れ等の原因になります。
※詳細については、消毒液のメーカーにお問い合わせください。
※本取扱説明書では、添加物（第4級アンモニウム塩）を含まない消毒用エタノールまたは消毒用イソプロパノールを「消毒用アルコール」と表記します。

4-1 準備

- ① 感染予防のため、保護眼鏡、マスク、汚染されていない清潔なグローブ等を着用します。
- ② シリンジ本体からアダプターを引き抜きます。



- ③ クランプねじを緩めて、ディスポシリンジノズルを引き抜きます。



- ④ ディスポシリンジノズルを廃棄します。「1-5 製品廃棄」

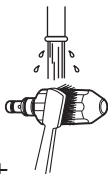
⚠ 警告

- ディスポシリンジノズルは単回使用製品です。感染の恐れがあるため、再使用しないでください。

4-2 清掃、洗浄

※シリンジ本体は流水で洗浄できません。

- ① シリンジアダプターの外側表面に付着した汚れを流水下（38℃以下、3.5L/min 以上、飲料水レベルの水質を推奨）でブラシ（金属製は不可）を用いて15秒以上洗浄します。



15秒以上

- ② シリンジアダプターの内部を流水下（38℃以下、3.5L/min 以上、飲料水レベルの水質を推奨）で15秒以上洗浄します。



15秒以上

- ③ 乾いた布で水分を拭き取ってから、消毒用アルコールを含ませた布等で拭き取ります。
- ④ シリンジアダプターの滅菌を行います。⇒「4-3 滅菌」

▲ 注意

- アダプターが濡れていないことを確認してください。濡れた状態で収納するとさびの原因になります。

4-3 滅菌

シリンジアダプターはオートクレーブ滅菌にて滅菌してください。

- ① ISO 15770-1に適合する滅菌バッグに入れて封をします。
- ② 以下の条件でオートクレーブ滅菌を行います。

タイプ	重力置換式	プレバキューム式
温度	132℃	132℃
滅菌時間	15分	3分

▲ 注意

- 消毒用アルコール以外の薬剤、または溶剤が付着した器具と一緒にオートクレーブ滅菌すると、表面が変色したり、内部部品に影響を与えます。オートクレーブ滅菌器の中には薬剤、または溶剤が入らないように注意してください。
- PVA（ポリビニルアルコール）等の水溶性の接着成分を含む滅菌バッグは使用しないでください。滅菌中に溶出した接着成分が製品内部に入り込み、動作不良（固着して作動しない）等の不具合を起こす場合があります。
- 急加熱、急冷却するようなオートクレーブ滅菌は行わないでください。温度の急激な変化により部品が劣化します。
- 135℃までの温度で滅菌ができる滅菌器を使用してください。
- 滅菌器の設定値は 135℃をこえないでください。故障の原因になります。詳しくは滅菌器の製造元に確認してください。
- 滅菌直後は高温となっていますので触れないように注意してください。
- 本製品ではオートクレーブ滅菌以外の滅菌方法の効果は確認していません。
- 紫外線殺菌は行わないでください。変色などの恐れがあります。

4-4 保管

使用するまで滅菌バッグに入れたまま、乾燥した清潔な状態を保てる場所に保管してください。

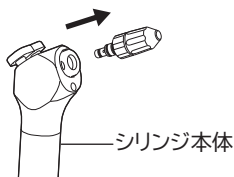
▲ 注意

- 保管の際は気圧、温度、湿度、風通し、日光、埃、塩分、硫黄分を含んだ空気などにより悪影響が生じる恐れのない場所に保管してください。

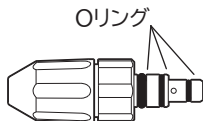
5 保守

5-1 Oリング・ノズルクランプの交換

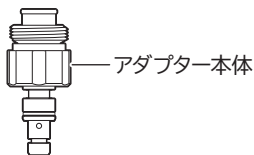
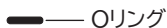
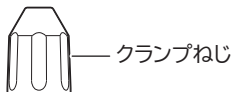
- ① シリンジ本体からアダプターを引き抜きます。



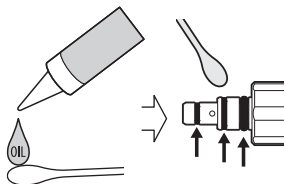
- ② アダプター本体外側のOリングをピンセット等を使用して取り外します。



- ③ クランプねじを緩めて取り外し、ノズルクランプやアダプター本体内側のOリングをピンセット等を使用して取り外します。



- ④ アダプター本体を上向きにした状態で、アダプター本体内側に新しいOリングとノズルクランプをセットします。
- ⑤ クランプねじを締めます。
- ⑥ アダプター本体外側に新しいOリングを取り付けます。
- ⑦ タービン用オイルを綿棒に一滴垂らします。綿棒を使用してアダプター本体外側のOリングすべてにタービン用オイルを塗布します。



6 トラブルシューティング

6-1 故障と対策

症状	原因	対策
シリンジ本体とシリンジアダプターの間から水、エアーが漏れる	シリンジアダプターの接続不全 または、Oリングの劣化	シリンジアダプターがシリンジ本体の奥まで確実に挿し込まれていることを確認してください。それでも漏れる場合はOリングを交換してください。
ディスポシリンジノズルとシリンジアダプターの間から水とエアーが漏れる	Oリングの劣化	Oリングを交換してください。
ディスポシリンジノズルが抜けやすい、入らない	Oリングの劣化、 または、ノズルクランプの変形	Oリング、ノズルクランプを交換してください。

7 スペアパーツ・別売品一覧







製品名	REF	備考
ディスポシリンジノズルA	UA14150373	単回使用、250本セット
ノズルクランプ	UA14150371	-
Oリングセット	Y1501009	4個セット
タービン用オイル	Z016112	-

8 製品仕様

■ 仕様表

型式	Syringe Adaptor A
寸法	Φ11.8mm (最大外径) × 36.9mm (締めつけ時)
総質量	12.5g

■ 使用・輸送・保管環境

	温度	湿度	気圧
使用環境			
輸送・保管環境			

※結露のないこと

株式会社ナカニシ

〒322-8666

栃木県鹿沼市下日向 700

TEL:0289-64-3380

nsk-dental.jp

お客様相談窓口

☎0120-7242-56

9:00—17:00 / 土日・祝日を除く

cs@nsk-nakanishi.co.jp



ウェブサイトへ
アクセス